



令和4年度 大賀茂小学校グランドデザイン

児童の実態

- ・自浄作用のある集団が形成され、同学年・異学年の関係が安定している。
- ・地域の方、来校者(お客様)に進んであいさつできる。
- ・思いを表現したり伝えあったりする力が育ちつつある。
- ・地域に親しみを感じている子供が多い。
- ・素直で明るい子供、子供らしい前向きで真面目な子供が多いが、自ら考え行動する力に課題もある。
- ・学習に前向きに取り組む子供が多いが、表現力に課題がある。
- ・心優しい反面、困難に立ち向かう気持ちの弱い面がある。

保護者・地域の実態

- ・保護者・地域が協力的であり安定した家庭や地域の温かさがある。
- ・学校と地域との結びつきが強い。

施策

<静岡県>

「有徳の人づくり」

- 1 知性・感性・身体能力など、自らの個性に応じて「才」を磨き、自立を目指す人
- 2 多様な生き方と価値観を認め、自他を大切にしながら「徳」を積む人
- 3 「才」を生かし「徳」を積み、社会や人のために貢献する「才徳兼備」の人

<下田市>

教育の理念:「下田に誇りをもち、未来を切り拓く志をもった人」

教育目標:「未来に向かってたくましく、しなやかに生きる子を育む」

学校教育目標

自律し、自立できる子

合い言葉: いい顔・いい声・いい動き

学校経営目標

- ・基本的な学習習慣を身につけ、主体的に学び関わりあい、高めあえる子の育成
- ・自らの判断で行動し、認め励ましあえる子の育成
- ・心身ともに健康でたくましく失敗を恐れずチャレンジする子の育成



大賀茂小の子供のよさを伸ばすために(前年度の評価から)

◎自ら考える・主体的に学び関わる・粘り強く挑戦し続ける子供を育てたい⇒**自律し、自立できる子供へ**

- ・地域とのつながり家庭との信頼関係を大切にする
- ・考えを自分の言葉で伝える、考えて行動する機会を増やす
- ・互いに声を掛けあい、言いあえる人間関係を大切にする(縦割り活動・複式学級)
- ・異なる見方、異なる環境に触れる機会を設定する
- ・教師間の共通理解のもと、子供に任せる機会を増やす

学校が楽しい

100%

基本的な学習習慣を身につけ、主体的に学び関わりあい、高めあえる子〈知〉

- ①「分かる授業」「できたと思える授業」
 - ※授業(学習環境)のユニバーサルデザイン
 - ※ICTの活用
 - ※対話と振り返りの工夫
- ②子供の実態から出発し、一人一人を大切にしたい授業
 - ※学び手の視点で授業をつくる
 - ※思考の流れにそった単元構想
 - ※主体的に学ぶための学習課題の工夫
- ③総合的な学習の時間の充実
 - ※横断的な学習を意識する
- ④学習の習慣化
 - ※読書 ※音読会 ※朝学習

自らの判断で行動し、認め励ましあえる子〈徳〉

- ①子供一人一人が所属感を持ち、互いの良さを認めあえる学校・学級作り
- ②体験的活動・地域活動参加による社会性の育成
 - ※地域の人材を活かした体験(稲作・パン作り・伝統工芸等)
 - ※下田市体験プログラムの有効活用(宿泊体験、ジオ学習、地域探検等)
- ③安全指導を充実し判断力の熟成
 - ※集団下校の活用
 - ※自ら考え判断する安全指導の実施
 - ※予告なし避難訓練の実施

心身ともに健康でたくましく失敗を恐れずチャレンジする子〈体〉

- ①進んで運動し、共に高めあい、達成感や満足感を味わう雰囲気作り(朝の運動・体育的行事)
- ②行事などを通し、失敗を恐れなくて挑戦する態度を育てる場の設定
- ③健康や成長について正しく考える機会の設定
 - ※養護教諭の授業参加、測定時のミニ講話等(全員出席の日100日以上)
- ④特別支援教育の充実
 - ※SC、SSW、外部機関や人材等との連携システム構築
 - ※ユニバーサルデザインを意識した環境

家庭

- 基本的な生活・学習習慣の定着
- 自己肯定感の育成
- 家族としての役割意識・規範意識の熟成
- 家庭読書の充実・強化
- PTA活動等での縦と横のつながりの強化

評価・検証

学校評価(児童・保護者・教職員アンケート)→学校評価会議→学校評議員会→情報発信

教職員人事評価(学校経営目標に合わせた自己目標設定、手立て、面談など)

地域

- 地域人材の活用
 - ・ゲストティーチャー、協力員、どんぐりの詩
- 家庭地域と連携した安全、防災教育の強化
 - ※地域防災訓練への参加・防災情報共有
- 学校間(幼保こ、小小、小中)との連携
 - ※感染症対策を取り入れた連携の工夫
- 朝日地区育成会との連携

教師の姿<子供とともに学び続ける教師>

- ①子供に対する理解を深め、健やかな成長を支援する。
- ②子供への教育的愛情と教育に対する使命感を持つ。
- ③社会情勢の変化を敏感に捉え、教育に関する専門的知識を更新し、子供に確かな学力を育む。
- ④日々の生活の質や教職人生を豊かにし、広く豊かな教養、多様な価値観を身に付ける。
- ⑤職員、保護者、地域の人々と協力しあい、多様な課題に柔軟に対応する。

校内研修テーマ:「学びを生かして、主体的に学ぶ子」

